



下野市立石橋小学校

# 校長室だより

令和7年 2月 3日発行 文責 川島 啓

教育目標

「ふるさとを愛し  
未来を拓く 石小っ子」

目指す児童像

- ◇自ら考える子
- ◇豊かな心をもつ子
- ◇健康でたくましい子
- ◎元気なあいさつのできる子



今年の立春は2月3日(月)です。例年ですと2月4日が多いのですが、今年は閏年の次の年のため、2月3日となっています。立春とは「二十四節気の1つで春の始まりを指す」言葉です。二十四節気は、1年を春夏秋冬の4つに分け、それをさらに6つに分けた1年の区分方法で、立春はその1番目とされています。二十四節気には、「夏至(げし)」「秋分(しゅうぶん)」「大雪(たいせつ)」などが挙げられます。

まだまだ肌寒い季節ではありますが、暦の上では春の訪れとなります。インフルエンザやコロナウィルス感染症がいまだに流行している現状もありますが、しっかりと準備を進め、気持ちよく、思い残すことなく卒業・進級できるように進めていきたいと思います。

1月24日から30日の全国学校給食週間に合わせ、1月20日～24日までを給食週間と位置づけ、学校給食の意義や食事マナー、栄養の知識など、食に関する意識の向上と、給食を食べられる感謝の気持ちを高めるために給食委員会を中心に次のことを行いました。

・調理員さんへの感謝の手紙 ・給食の標語 ・給食集会 ・給食の特別メニュー～日本の味めぐり～

給食集会では、給食に関するクイズや食事のマナー、アンケートの結果や調理員さんへのインタビューなどを行いました。学校評価では、食事のマナーについての保護者の方の回答が低かったこともありますので、これを機会に、子どもたちの食に対する意識やマナーの向上が図れることを期待しています。【岐阜県】赤かぶご飯、味噌カツ すったて汁 寒天とわかめの和え物

## 給食週間と給食集会の取組



## 学校保健給食委員会

1月16日に、学校保健給食委員会を開催しました。保健関係では、定期健康診断の結果や本校の保健活動の取組について、給食関係では、食育や小中一貫教育での取組について、体育関係では、新体力テストに向けての取組と結果から見えた課題について報告しました。その

あと、本校の健康課題についてグループ討議し、学校医・学校薬剤師の方々からご助言をいただきました。本校の健康課題として挙げられたものは、情報メディアによる健康被害と食事のマナーについてです。学校医や学校薬剤師の方々から、視力もむし歯も早めに対応することが大切なため、健康診断後結果をもらったらずぐに専門医に受診して、治療をするようお話がありました。お子さんの健康維持のため、そして集中して学習に取り組めるよう、早めの受診にご協力よろしくお願いします。



## 令和7年度の日課等について

令和7年度の変更点について、現時点での予定をお知らせいたします。

内容	変更点	理由
日課の変更	○週内での日課の変更をなくす。 月曜日から金曜日まで同一日課となります。	・児童の生活リズムを作り、日によって時程が違う混乱を避けるため。 ・1・2校時と3・4校時の間の休み時間を10分確保するため。
知能検査の実施学年(2・3・4年)と実施月の変更	○4月から5月の実施に変更する。 ○実施学年を変更(4年から2年) ○今年度実施(2・3・4年)	・学校生活に慣れ落ち着いて検査するため。 ・実施学年が4年生から2年生に変更となり、それにもない来年度は、移行措置として、実施漏れがないよう3学年実施となるため。
授業参観の実施月を4月・9月・2月とする	○7月の自由参観を9月の授業参観に変更する。	・夏休みの個人懇談を考慮し、9月の実施が適していると考えたため。

## 園児による学校見学

1月24日に来年度入学する野ばら幼稚園・石橋幼稚園の園児が、石橋小学校を見学に来ました。30分という短い時間でしたが、1年生が、学校の紹介をしたり、一緒に校庭で遊んだりして、楽しい時間を過ごしました。この日は、1年生も、立派にお兄さんお姉さんとなって、優しく園児に接していました。4月に入学してくるのが楽しみです。



## 下野市教育のつどい

1月25日に下野市教育のつどいが国分寺公民館で開催されました。教育委員会表彰と記念講演が開かれ、本校からは3年生の黒川恒太郎さんが文化活動優秀優良者として表彰されました。黒川さんは令和6年第60回栃木県珠算競技大会で第一部A個人総合競技優勝、第一部Aフラッシュ暗算競技優勝などの功績が認められたものです。おめでとうございます。



## 5年生バイオリン鑑賞

1月27日に5年生を対象にバイオリン鑑賞会を実施しました。以前、本校保護者でもあり、石橋小学校卒業生でもある演奏者兼講師の亀田沙織先生を招いての鑑賞会となりました。先生の巧みな演奏を間近で見聞きすることができ、バイオリンや音楽に対する関心が高まったことと思います。



